

附合考（瓠集附合考）

柳津魚潜著。書写年不明。俳諧七部集の「ひさご」の中の「木の本」の附合を評した考。翁は芭蕉。

中にもせいの高き山伏 翁

夕暮れとあるよりおそろしけなる風景ならん入込の人くの中にくれて丈高き山伏見たり其さま思ひ

戸隠山は役行者開山 やられたるも戸隠禅定にや

註 早稲田大学「古典籍総合データベース」の「曠野集附合考」19コマ目。